

くらしと地域の観点から見るテーマ別日本史。刊行開始!

郷土史大系 (全10巻)

阿部 猛・大石 学・小沢詠美子・竹内 誠・松永昌三・吉原健一郎 監修

宗教・教育・ 芸能・地域文化

吉原健一郎・西海賢二・滝口正哉 編

■B5判 ■440頁 ■定価(本体15,000円+税)(53576-1)

[内容]宗教(古墳, 修験・山伏, 講, 伊勢参り, 隠れキリシタン) / 教育(藩校, 算額) / 芸能(能・狂言・謡曲, 相撲, 祭・神楽, 越後獅子, 華道) / 地域文化(遺跡保存, 句碑・歌碑・記念碑) / 他

7月
新刊

生産・流通

阿部猛・落合功・谷本雅之・浅井良夫 編

9月
刊行予定

(上) 農業・林業・水産業

■B5判 ■488頁 ■定価(本体16,000円+税)(53573-0)

(下) 鉱山業・製造業・商業・金融

■B5判 ■432頁 ■定価(本体15,000円+税)(53574-7)

10月
刊行予定

さまざまな生産業・流通業が、どのような土地で生まれ、どのように発展していったのかを地域の事例で語る。

情報文化

松永昌三・田村貞雄・栗田尚弥・浦井祥子 編

■B5判 ■488頁 ■定価(本体16,000円+税)(53577-8)

[内容]道 / 言葉と記録(言葉, 記録, 地名, 人名・戸籍) / 情報とメディア(新聞・雑誌・出版, ラジオ・テレビ・映像, 通信, 情報工作, 情報の保存と提供) / 時刻と暦

8月
新刊

【続刊予定】

領域の歴史と国際関係(上)・(下) / 都市・村・家 / 観光・娯楽・スポーツ / 環境 / 資料編

日本の農山漁村、町場、都市の生活の変遷を、フィールドデータの解析に基づき、あらたな民俗学の射程を示す。

講座 日本民俗学 (全6巻)

【2020年10月刊行開始】

小川直之・新谷尚紀・関沢まゆみ・俵木 悟 シリーズ編集

1 方法と課題

小川直之・新谷尚紀 編

A5判 224頁 予価(本体3,600円+税)(53581-5)

民俗学の歴史と方法論を整理し、民俗学の独自性と存在意義を問い直して今後の課題を提示する。

[内容]歴史(日本民俗学の成立) / 方法(民俗伝承学と比較研究法, 文献・図像・フィールドワーク, 民具, 民俗誌) / 現代的課題(高度経済成長, 自然環境, 社会変容, 移住者, 学校教育) / 社会貢献(博物館, 文化財保護, 地域活性化)

2 不安と祈願

新谷尚紀 編

A5判 208頁 予価(本体3,300円+税)(53582-2)

高度経済成長により大きく変貌した民俗信仰の変遷の実態を具体的な事例の蒐集をもとに追跡。

[内容]総論 / 生活のなかの神仏(家の神, 他) / 社寺と講(神社と氏子, 他) / 祈禱と神懸かり(巫女, 他) / 社会不安と信仰(流行神, 他)

【続刊予定】 行事と祭礼 / 社会と儀礼 / 生産と消費 / 芸能と遊戯



朝倉書店

〒162-8707 東京都新宿区新小川町6-29
電話 営業部 (03) 3260-7631 FAX (03) 3260-0180
<http://www.asakura.co.jp>

(ISBN)は 978-4-254- を省略